

今般

王政御一新之折柄、

東山道

惣督府より御達相成候

旨趣一同固く遵奉仕、

篤と邪正方向を定メ、

千秋

王化ニ沐浴仕候

御鴻恩之段何れも

一際深く奉感激、

自然勤

王之道実効相顕候様

尽力周施施可致候、

若主人江戸ニ有之候分ハ、

行届候限り誘引

之道可取計候、勿論

関東より何様之事件

申越候共、私ニ取扱申

間敷候事、

右之条々誓而遵奉可仕候、

依而為後証如件、

戊辰

二月

(以下署名略)